

IV 効率的・効果的な基盤整備

目指す姿

経済の活性化、くらしの向上を図るため、「選択と集中」により、社会資本の管理、活用、整備をマネジメントし、安全・安心のための県土整備、交通環境の充実を図ります。

主担当部局(長)名
県土マネジメント部長 山田 哲也

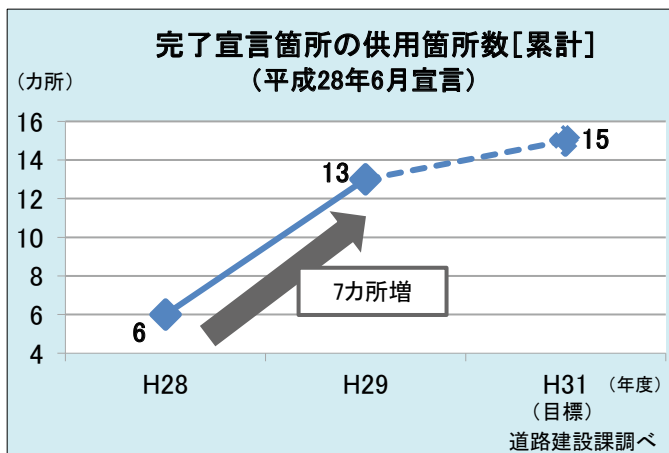


京奈和自動車道(御所南IC～五條北IC)開通

主な成果

- ・平成29年8月に、企業立地の促進や観光振興などの地域経済の活性化に大きく寄与する京奈和自動車道大和御所道路[御所南IC～五條北IC](延長7.3km)が開通しました。
- ・通学路の点検や歩道設置等の安全対策の実施により、児童・生徒の安全性が向上しました。
- ・土砂災害特別警戒区域の調査結果を踏まえて、先行的保全施設としての対策が必要かの調査を順次実施しました。

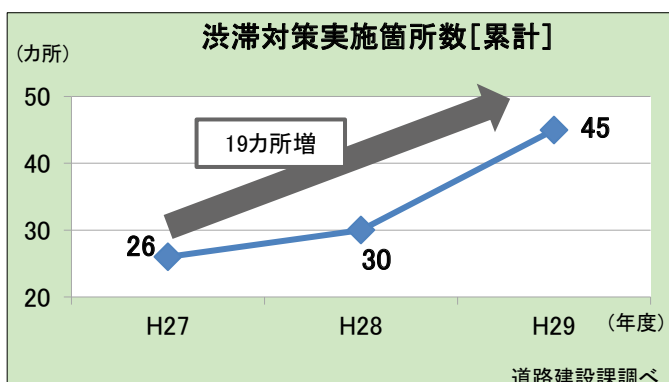
1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	平成31年度までに、「選択と集中」による道路整備を推進し、15力所を供用します。(H28年6月時点完了宣言箇所)
成果	完了宣言箇所(供用予定年度を公表している箇所)について、重点的に整備し、平成28年度に6力所、平成29年度に国道168号辻堂バイパス等7力所を供用し、15力所中13力所を供用しました。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	<p>①快適で便利な交通環境の実現を目指します。</p> <p>②生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目指し、平成31年度までに、汚水処理人口普及率を92.0%にします。(H26年度:87.5%)</p> <p>③平成31年度までに、先行的保全施設(避難所や要配慮者利用施設)約50力所の土砂災害対策に着手します。(H27年1月:34力所)</p>
------	--



目標	快適で便利な交通環境の実現を目指します。
成果	平成28年度までに30力所、平成29年度に王寺誇線橋北交差点で右折レーンの延伸等15力所の渋滞対策を実施し、累計で45力所の渋滞対策を実施しました。